

かがや 輝け！いざっ子憲章 こ けんしょう



いのち、水、緑を大切に^こする子

いのちや自然はなによりも大切なものです。すべての生きものはいのちを持っています。そしてそれぞれが互いに助け合って互いのいのちを守っています。いのちは環境によって育まれています。



元気よくあいさつができる^こ子

あいさつは、ひととの出会いの出発点です。元気なあいさつは、社会を明るく元気にします。みんなであいさつをしましょう。



ありがとう、ごめんなさいと言える^こ子

すなおな気持ちでひとの話を聞きましょう。ひとのことばに耳を傾けることはコミュニケーションづくりに欠かせません。「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを忘れないようにしましょう。



ひとを認め、ひとを思いやり、ひとの痛みがわかる^こ子

豊かな人権感覚を身に付けることは大切なことです。ひとの気持ちを理解すること、ひとを思いやることは人権の基本です。まず第一歩として「ひとを認め」「ひとを思いやる」「ひとの痛みがわかる」ということが大切です。



夢に向かって最後まで取り組める^こ子

夢や目的に向かって努力することは大切です。自分の力を信じて目的実現のために努力しましょう。



ひとと力を合わせて、自分のつとめをはたせる^こ子

ひとと協力することで、協調性を養うことができます。自分でしなければならない事、すべき事に対して責任感を持ち、取り組みましょう。



「ふるさと伊賀が好き」と言える^こ子

ふるさととの歴史、文化、自然などにふれることでふるさとを愛する心を育みましょう。それは「ひとが輝く、地域が輝く」という伊賀市のテーマにもつながります。